

令和5年度 吹田市市民公益活動促進補助金審査結果一覧

NO	団体名	事業名	事業概要	事業コース	申請額 (円)	交付額 (円)	コメント
1	LFA食物アレルギーと共に生きる会	自分の命は自分で守る術を知る～食物アレルギー～	食物アレルギーがある児童が、自分の体や食物アレルギーについて学ぶことは必須であり、いざという時に、自分の命を守る術を身につけられるようにサポートする当事者啓発事業です。	自立支援コース	100,000	91,462	一緒に教室で学んでいるお友だちと同じものが100%食べられない、楽しい、美味しいを共有できない子どもたちが自分たちでリスクを回避できる術を学ぶ場はとても大切なことだと思います。 食アレルギー問題を広く市民に啓発し、アレルギー患者の生活を支えあう社会づくりを広範な支援のネットワークをつくる活動を高く評価します。吹田市民にとどまらず、国内にも広がる活動になっており、吹田市内外での市民公益につなげて発展させていくことを期待します。 一部、受益者の負担とすべきものについて減額での交付と判断しました。
2	特定非営利活動法人すいた市民環境会議	わたしたちの暮らしとエネルギーを考えるワークショップ	私たちの暮らしに当たり前にある電気ですが、その当たり前を見つめなおします。 私たちに必要なエネルギーのあり方を考えるために、映画上映会とワークショップを開催し、参加者同士の対話の場をつくります。	自立支援コース	75,120	75,120	市民自ら自分たちの生活しているエネルギー源を考えることはとても重要だと思います。 いろいろな情報を提示した上でのエネルギーを考えるワークショップとして、市民公益活動の一助となるように活動をお願いいたします。
3	社会の中で共に生きる会 あゆみ	生きづらさを抱える人たちの居場所づくり	生きづらさを抱える方や家族などが集まり、対話を通じて心身と日常生活活動の回復と社会生活への参加を図ります。ピアサポーターによる、ピアサポート活動の場にもなっています。	自立支援コース	6,300	6,300	地道な活動により会員数や賛同される方が増え、当事者の輪をさらに広げられていき、持続可能な活動となりますように応援しています。
4	高野台キャンドルナイト実行委員会	高野台キャンドルナイト	今年の冬に高野台地区で「キャンドルナイト」を実施します。大切な人とキャンドルの灯りを眺めるもよし、灯りを見つめて1年も振り返るもよし、あなたの思い出に残る時間を冬の高野公園で過ごしてみませんか。	スタート支援コース	42,000	42,000	地域住民の交流を促進する活動は重要です。新旧の住民の交流を図るためにも実行委員会のメンバーの多様性を活かし、持続可能な取り組みにつなげていくことを期待します。キャンドルナイトイベントの際には、環境への配慮を念頭に置き、公園での廃棄ゴミ削減やルールの確立に努めることを望みます。 印刷費の単価等、経費削減や、会費や第三者からの寄附等多様な収入の確保に取り組まれ、継続的な発展が叶うよう応援しています。 将来的には、単発のキャンドルナイトだけでなく、通年で継続的な地域住民のつながりを持つ活動展開を検討していくと良いと考えます。

令和5年度 吹田市市民公益活動促進補助金審査結果一覧

NO	団体名	事業名	事業概要	事業コース	申請額 (円)	交付額 (円)	コメント
5	ハッピースマイル	子育て支援教室 ハッピースマイル	未就園児を対象に、同じ友達、同じ保育士と1年間過ごし集団生活になれていく事を目的としています。その時間を使って保護者の方には日々、出来ないことをしてもらいフレッシュしてもらっています。	自立支援 コース	351,100	0	活動の内容はとても素晴らしいと思います。しかし、貴団体はこれまで、利用者からの保育料等を徴収することで自立して事業を実施されており、今回は対象年齢を広げるにあたって必要となる条件の整備を行うにあたり、本補助金に応募されたものと理解しました。吹田市市民公益活動促進補助金は、課題解決に向けて自由な発想やアイデアを大切にしながら創り出す事業等の自立を支援するというのが目的であります。社会福祉の観点からその必要性については評価しますが、もうすでに事業内容としては、自立され、また申請のあった事業の実施において対象となる市民は限られており、公益性の観点においては、より多くの市民に還元される事業内容(例えば、地域・多世代交流など)が期待されるため、本補助金の支援対象には該当しない判断となりました。
6	OTCURRY	地域共生社会啓 発事業	OTCURRY(オーティーカレー)は、作業療法士(リハビリテーション)の資格を持った仲間たちが事業展開している[街のカレー屋カフェ]です。日常生活に役立つミニセミナーも行っています。	スタート支 援コース	85,000	82,000	地域共生社会啓発事業として、カレーを食べに来た人へのセミナーは、共生社会の理解の輪が広がり、日常の活動に貢献されているものと考えます。 今後、知り合い等から、第三者へ広く伝播する方法を検討して、活動を長く継続していただければ、さらにより事業になると思います。 講師の報償費の上限額を減額し交付します。
7	学校の未来を 考える会 吹田 支部	夢みる小学校上 映会と学校の未 来を考える会	夢みる小学校上映や学習会などを通して子どもたちの学びについて一層関心を深めていただき、よりよい学校の未来について話し合い、地域みんなが連携しそれぞれ何ができるかを考えていくコミュニティーを作ります。	スタート支 援コース	100,000	0	映画の上映を通して、広く市民に子どもたちの学びについて関心をもっていただき、また参加者同士の交流を組み合わせることによって、市民同士で学校教育のことを話し合う機会として意義のある活動と評価できます。 ただ、第1回目の開催で大人170名の参加があり、12万円の超過収入を得られており、第2回目が大人50名の参加数であっても、第1回目の参加費よりも低い金額の徴収で収支が成立することから、すでに事業自体が自立しており、本補助金の必要性がないとの判断に至りました。 今後、市民同士の意見交換の場を持続的につくるのであれば、メイシアター以外の会場、たとえば、吹田市内の小規模コミュニティスペースなどで開催することで、さまざまな地区の市民の参加を促すことになると考えます。貴団体の中長期に渡る活動を期待しております。
8	千里バロック合 奏団	弦楽合奏による 豊かなコミュニ ティづくり事業	この事業は、地域のプロ・アマ音楽家が親しみやすい弦楽合奏を提供し、豊かなコミュニティづくりに貢献します。気軽に(ロビーコンサート)、楽しく(定演での音楽クイズ)、音楽に触れていただけます。	自立支援 コース	440,500	0	市内の小中学校での音楽演奏会、にぎわいライブ・ロビーコンサートなど、とても素晴らしい事業計画案だと思います。ただ、貴団体は、これまでに定期演奏会等の活動を広く行っており、長年に渡って自立した活動をされています。昨今の団員数の減少要因を補って事業を継続するために、今回の本補助金に応募されたものと理解しました。 芸術文化活動を市民へ展開する点においてはその事業は尊重されるものですが、本補助金の交付事業とするには公益性の観点から、地域住民や多世代交流といった双方向のコミュニケーションから企画内容をブラッシュアップする必要があると判断し、今回は期待する水準に満たないと判断しました。 ラコルタでのコンサルテーション等を通じて、豊かなコミュニティづくりのための計画について改めて検討されることを期待しております。